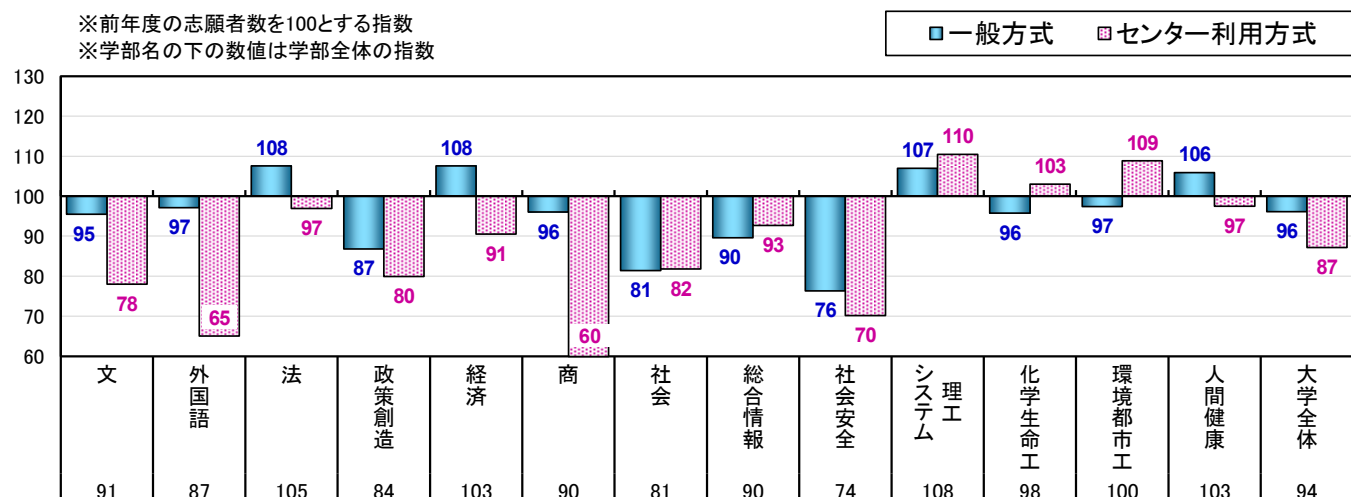


# 2020 年度入試状況分析【私立大】

関西大：大学全体では4年ぶりに減少

一般：-2,679人 センター：-3,148人



**入試変更点** 選抜方法：新規実施…法<学部個別2教科型・英語外部試験利用><セ・前期3科目型>  
<セ・中期2科目型国語><セ・中期2科目型英語>  
社会安全<セ・後期2科目型>  
システム理工<セ・後期英語外部試験利用>  
(数学)<セ・後期3科目型>  
環境都市工(都市システム工、エネルギー・環境工)<セ・後期4科目型>  
廃止…社会安全<セ・後期4科目型>  
システム理工(数学)<セ・後期4科目型>  
環境都市工(都市システム工、エネルギー・環境工)<セ・後期5科目型>  
募集人員：経済(経済)<学部個別・英語外部試験利用>…10人→20人

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、5,827人(94)のやや減少で4年ぶりに減少し、志願者数は3年ぶりに9万人を下回った。方式別では、センター利用方式(87)は、理工系3学部のみ増加。学部別では、システム理工(108)が4年連続増加、人間健康(103)は3年連続増加。一方で、社会安全(74)は大幅減少で3年連続減少。社会(81)、政策創造(84)も大幅減少。

**<一般方式>**

- 文(95)は、やや減少で4年ぶりに減少。学科・専修別では、(総合人文/初等教育)(103)はやや増加で3年連続増加。
- 法(108)は、増加だが、新規実施の<学部個別2教科型・英語外部試験利用>を除く既存の方式のみだと(98)の微減。
- 政策創造(87)は、前年度大幅減少の反動はなく2年連続減少。2学科とも2年連続減少で、(国際アジア法政策)(74)は2年連続大幅減少。
- 経済(108)は、2年ぶりに増加。
- 社会(81)は、大幅減少で2年連続減少。4専攻全てが2年連続減少。(社会/社会システムデザイン)(55)、(社会/社会)(83)は大幅減少。
- 総合情報(90)は、2年連続増加の反動で減少。
- 社会安全(76)は、大幅減少で3年連続減少。
- システム理工(107)は、やや増加で4年連続増加。学科別では、(機械工)(100)は8人の微減だが、他の3学科は増加。特に(物理・応用物理)(116)は大幅増加。(電気電子情報工)(111)は4年連続増加。
- 化学生命工(96)は、やや減少で3年ぶりに減少。2学科とも減少。

**<センター利用方式>**

- 文(78)は、3年連続増加の反動で大幅減少。全ての方式で減少。
- 外国語(65)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。方式別では、<前期>(59)の大幅減少が目立った。
- 法(97)は、やや減少で2年連続減少。新規実施の<前期3教科型>を除く既存の方式のみだと(73)の大幅減少。
- 政策創造(80)は、3年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、(国際アジア法政策)(119)は大幅増加で3年連続増加だが、(政策)(70)は3年連続大幅増加の反動で大幅減少。
- 経済(91)は、4年連続増加の反動で減少。
- 商(60)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。<中期>(68)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 社会(82)は、大幅減少で2年連続減少。4専攻全てが減少し、(社会/社会システムデザイン)(70)、(社会/社会)(82)は大幅減少。
- 総合情報(93)は、前年度5年ぶりに増加したが、再度減少に転じた。
- 社会安全(70)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- システム理工(110)は、4年連続増加。方式別では、<セ・前期>(115)の大幅増加が目立った。学科別では、4学科全てが増加し、(数学)(129)は2年連続大幅増加。(電気電子情報工)(116)は大幅増加で4年連続増加。
- 化学生命工(103)は、やや増加で3年連続増加。2学科とも3年連続増加。
- 環境都市工(109)は、2年連続増加。3学科全てが増加。